



# 長浜農業高校・長浜北星高校・虎姫高校の市内3高校が連携 小谷城スマートIC栽培実験農場のトマトを活用した6次産業化商品開発

長浜農業高と長浜北星高、虎姫高の3校は、小谷城スマートIC栽培実験農場で栽培されたトマトを活用し、トマトソースを開発する「高校生による長浜市特産品プロデュース」プロジェクトを実施しています。

当プロジェクトは、長浜農業高がトマトソースの製造（加工部門）、長浜北星高が容器の商品ラベルおよびPRポスターの制作（販売促進部門）、虎姫高の新聞部が新聞による情報発信（周知宣伝）を担当し、高付加価値な特産品（6次産業化商品）を開発します。

新たな特産品の開発や市・生産者との共同活動を通じて、高校生の協調性やコミュニケーション能力を向上させ、地域で活躍できる人材の育成を目指します。

## 農場の見学・聞き取り調査（令和元年7月11日）

長浜農業高と長浜北星高の生徒は、小谷城スマートIC栽培実験農場を見学し、脇坂農場長からトマトの特徴などを聞き取りました。

生徒は、トマトソースの商品開発や売り出し方に生かすため、脇坂農場長に多くの質問をしていました。



## 高校生24名がトマトソースの開発に挑戦（令和元年8月22日）

長浜農業高と長浜北星高、虎姫高の市内3校24名が連携し、小谷城スマートIC栽培実験農場のトマトを使ったトマトソースの開発に挑戦しました。完成したトマトソースは、長浜農業高と長浜北星高の学校イベントなどで売り出されます。



◀トマトの下処理



◀計量・充填作業



◀ベース処理



◀虎姫高新聞部の取材